

J.W. 2017/07

J.W. 2017/07

JIA 和歌山地域会

<正会員>

生駒 義範

／不二設計

岩脇 伸行

／環境建築計画

上野山 和男

／建築設計事務所カオス

小川 浩

／小川一級建築士設計事務所

川 宗一

／柳川建築事務所

木田 耕蔵

／柳田潤建築設計事務所

木田 吉宣

／柳田潤建築設計事務所

小谷 眞司

／小谷建築設計事務所

柴本 米一

／サイモン建築設計室

島 桐子(地域会長)

／アトリエクワン級建築士事務所

城本 章広

／城本建築設計事務所

瀧川 嘉彦

／瀧川建築デザイン事務所

橋 雅彦

／エテルノ建築設計事務所

谷岡 拓

／柳堀田設計

辻岡 直樹

／辻岡直樹建築設計事務所(株)

中西 重裕

／柳一級建築士事務所K&N アーキテツ

中野 肇

／一級建築士事務所楽工舎

長尾 正剛

／長尾建築設計事務所

橋本 浩行

／橋本浩行建築設計室

橋本 雅史

／柳キューブ建築研究所

林 勇伺

／柳U建築研究所

古久保 泰男

／和祈・設計事務所

山中 淳

／一級建築士事務所想建築工房

山野 公嗣

／スペースデザイン

<協力会員>

アイカテック建材 (株) 大阪支店

(株) アルプス

(株) 市原商店

植村産業(株)

(株) ウチタ

エースエ芸

AGC硝子建材(株)

大阪ガス(株)和歌山支社

大阪ガスケミカル(株)

大芝建材(株)和歌山出張所

オーロン物産(株)

オスモ&エーデル(株)

紀陽ダイキン空調(株)

ダイキン工業(株)空調営業本部設備営業部

コイズミ照明(株)大阪第2営業所

小松ウォール工業(株)和歌山営業所

(株)コムラ

(株)酒直

三協樹脂建材(株)

三和シャッター工業(株)和歌山統括営業所

(有)嶋本木工所

(株)総合資格和歌山校

大光電機(株)阪和営業所

ダイマル環境プランニング

太陽工業(株)

(有)土橋鋳金工作所

東芝キャリア(株)関西支社和歌山営業所

TOTO(株)和歌山営業所

徳本砕石工業(株)

(株)TJMデザイン大阪店キッチンハウス

(株)ナルセ

ナブコドア(株)和歌山営業所

鳴滝技術センター

HARA設備

(株)富士商会

フジテック(株)和歌山営業所

(有)ポイントスペース

村上建設(株)環境事業部

(株)LIXIL 関西支社ビル関西支店和歌山ビルフロント営業所

リビングショップ和歌山(有)

(医)黎明会 健診センター・キタデ

YKKAP(株)和歌山支店

(一社)和歌山県エルピーガス協会

(株)和歌山ナゼリー

和歌山ベストン(株)

発行:平成29年7月1日

発行所:公益社団法人日本建築家協会(JIA)近畿支部和歌山地域会

和歌山市ト半町38 建築士会館2F

073-432-1558

jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集:広報委員会

谷岡拓(委員長)、小谷眞司、橋本浩行、古久保泰男

表紙:2017年JW-1 グランプリ優秀作品:直川の家(山野公嗣/スペースデザイン)



今月の表紙 on the cover

■第6回JW-1グランプリ優秀作品 「直川の家」
設計を依頼される時、依頼者の多くは「他にはない、私だけの特別なもの」を要求されることが多く、設計者も「特別」を意識して設計することが多いように思います。
「直川の家」の施主からの要望は「何かしすぎないようにしてください」というものでした。
常々私も建築に余分なものは必要ないのではと考えていましたし、特に住宅は「普通でいいのでは」と思っていましたので、喜んで設計をスタートしました。

自然が好きな御夫妻は、自分たちで手を加えていけるシンプルな家を希望されました。
必要なものが、必要な場所に、シンプルに存在するよう、一つ一つ吟味しながら設計を進めました。
使用する紀州材をバランスよく見せ、デザインしすぎない優しい雰囲気の家ができたと思います。

引き渡しをして、しばらくして尋ねると「この家に引越してから、時間がゆっくり流れているように感じます」とおっしゃっていただけただけことは、私にとって最高の褒め言葉だとうれしく感じたことを思い出します。
昔、サントリーウイスキー山崎のCMで「何も足さない、何も引かない」というコピーがありました。が、「何も足せない、何も引けない」そんな建築ができればと常々考えています。

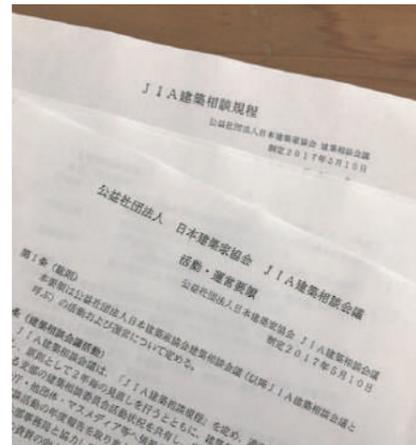


山野 公嗣 <スペースデザイン>

活動報告 recent activities

■5月勉強会
「建築相談対応マニュアル」

2017年度総会を終え、新年度がスタートして第一回目となった勉強会が5月26日に開催されました。
勉強会は『建築相談対応マニュアル』と題して、本部の建築相談規程の解説と活動・運営要領の説明を、当会会員で建築相談のスペシャリストである生駒義範氏に講師をお願いしました。



『(地域会活動とはいえ) JIAとしての建築相談であることから、回答内容によっては本部の見解として捉えられる』
『訴訟に至った場合を想定し、相談員は訴訟には関与しないことを説明しておく』
などの根本的な内容から、『「JIA 相談規程第2条：建築相談は— 中略— 建築物の質の向上及び建築文化の創造・発展に貢献する一略」と記載されていることもあり、苦情の受付だけではなく、大きく考えれば都市計画の相談も受け付けられるように今後は広報する必要がある』
とも言われていました。

参加者は少なかったものの、その分近い距離での勉強会で、出席者からいろんな事例が飛び出し、互いに情報共有することができました。
このような機会は日常業務に潜むトラブルを未然に防ぐことができるように思え、大変有意義な勉強会になったと思います。



ナカノハジメ <楽工舎>

事務局より information

お世話になって3か月 明るく風通しのよい事務局で過ごしています。近くにお越しの際はお立ち寄りください。

旅行、食べること、スポーツ観戦が好き(ごく一般的)で、最近是国内の風景や建造物、歴史探訪に興味があります。温泉も外せません。この夏は「角島大橋」、「大谷山荘」、「長州征伐」を計画中。



(GWの立山「雪の大谷」にて)

hato<JIA 和歌山事務局>

■6月の活動

- 6月1日 広報誌「J.W.」創刊(5・6月合併号)
- 6月6日 災害対策委員会 月例会
- 6月8日 建築物の耐震対策及び応急危険度判定協議会総会
- 6月9日 和歌山県建築構造設計事務所協会通常総会懇親会
- 6月9日 建築三団体まちづくり協議会運営委員会
- 6月23日 建築三団体まちづくり協議会運営委員会
- 6月30日 6月勉強会「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上げ塗材について」

正会員コラム colum/feature

■第2回きのくに建築賞募集開始!

6月10日より第2回きのくに建築賞の募集が始まっています。
「和歌山県内の『魅力ある建築』を表彰することによって、建築と志に光を当てる」をテーマに昨年、第1回が開催されました。

今回は特別賞として以下3賞を新たに創設しています。

- (一社)和歌山県建築士事務所協会会長賞
- 紀州材賞
- 県民賞

<応募概要>

応募期間 : H29/6/10~H29/7/ 10

応募条件 : 用途・分野は問いません (原則として2007年以降に完成した和歌山県内の作品に限る)
応募資格者: 応募作品の建築主(公共建築の場合、行政担当者)、設計者、施工者
応募点数 : 自由
※なお、過去にきのくに建築賞に受賞された作品は応募できません。

応募方法 : <http://www.wakayama-aba.jp/archi3>にアクセスの上、応募シートをダウンロード。
作成の後archi3.machi@gmail.comに提出してください。
参加費 : 一作品につき1000円

応募シートによる予備選考・審査員も一新され、パワーアップした賞となっています!
ご応募心よりお待ちしております。

きのくに建築賞実行委員
岩脇 邦樹 <環境建築計画>



協力会員コラム public relations

日本の風土とサイン



瀬の浦(福山市)

私たちの日常生活は、概ね様々なサインを読みとって行動している。
例えば、ファサードから醸し出される雰囲気を見て、その店の手がかりを見だし情報を察知する。サインとは広義に捉えれば、記号、合図、看板、兆し等を表す情報であり、文字のみならず、山や川、神社仏閣などの目印や、人びとが感じ取れる情報を発しているもの全てである。人間の五感の中では、その8割以上が視覚からの情報であると言われる。(博報堂マーケティング局)

歴史を遡ると、戦の幟旗やノロシといったものから、鳥居や道標、暖簾、提灯、行灯等、衣食住のすべてに於ける庶民の暮らしから、巨樹や巨岩、大滝などに注連縄を張り、神が降りるとされる聖・俗の結界を示したのものにもサインの原型が窺われる。

今日、景観を形成する要素としてのサインデザインの重要なポイントは、空間の視覚環境を心地よく適宜コントロールし、様々な業種形態の情報について、何をどのように伝えれば良かに注力することである。
サインデザインは建築の計画段階からマテリアルや、色彩計画、配置計画等を総合的に捉え、建築とのコラボレーションすることが重要なファクターとなる。

上野 康寛<(有)ポイントスペース>



エルグレコ(倉敷市)